



業務用冷凍空調機器

第二種冷媒フロン類取扱技術者講習

募集要綱

(受講者用)



一般財団法人

日本冷媒・環境保全機構

◇第二種冷媒フロン類取扱技術者とは◇

冷凍空調業界団体では、不活性フルオロカーボン冷媒とする業務用冷凍空調機器の使用時漏えいを削減するため、「冷凍空調機器フルオロカーボン漏えい防止ガイドライン（JRA GL-14）（日冷工の規格）」、「業務用冷凍空調機器フルオロカーボン漏えい点検資格者規程（現「冷媒フロン類取扱技術者制度規程）」、「業務用冷凍空調機器フルオロカーボン漏えい点検・修理ガイドライン（JRC GL-01）（日設連の規格）」を制定（制定日：平成22年10月1日）し、業務用冷凍空調機器からの冷媒フロンの漏えい防止に取り組んでいます。

冷媒フロン類取扱技術者制度は、上記ガイドライン（JRC GL-01）に従い、使用中の機器の漏えい点検を行い、早期に「漏えい」を発見・処置することで、フロンの漏えいを最小限に抑え、地球温暖化防止を図ることを目的として制定され、使用中の業務用冷凍空調機器所有者との事前打ち合わせから、実際の漏えい点検作業、点検結果の記録、報告までを適切かつ確実に実施する技術者を養成しています。

今般の改正フロン法の成立（平成25年6月）に伴い、行政からも漏えい防止の管理、冷媒フロンの取り扱いには、より高度な技術的知見を有することが求められており、「冷媒フロン類取扱技術者」は、冷媒フロンの「予防保全」「漏えい点検」「回収」「充填」に関して、改正フロン法が要求する「知見」が備わった技術者として冷凍空調業界団体が認定する民間資格となります。

（一財）日本冷媒・環境保全機構（略称：JRECO）が認定する『**第二種冷媒フロン類取扱技術者**』資格は、「第一種冷媒フロン類取扱技術者」資格に準ずる資格として位置付けられ、前述の「知見」の「基礎的な知見」を備えた技術者の資格となります。日頃の業務において、業務用冷凍空調機器の点検や保守サービスに携わっている技術者の方は当該資格を取得下さいませよう、よろしく願いいたします。

なお、資格を取得するには、上記規程に定められた講習を受講し、修了審査に合格する必要があります。

冷媒フロン類取扱技術者制度規程（抜粋）

（適用範囲）

第5条 第一種冷媒フロン類取扱技術者は、フロン類を冷媒とする業務用冷凍空調機器について、冷媒システムの漏れ点検及び冷媒フロン類の充填・回収を行う者に適用する。

2 第二種冷媒フロン類取扱技術者は、フロン類を冷媒とする業務用冷凍空調機器からの冷媒フロンの回収を行う者及び業務用冷凍空調機器のうち空調機器については、圧縮機電動機又は動力源エンジンの定格出力25kW以下の機器、冷凍冷蔵機器については、圧縮機電動機又は動力源エンジンの定格出力15kW以下の機器について、冷媒システムの漏れ点検及び冷媒フロン類の充填を行う者に適用する。

※ 「第一種冷媒フロン類取扱技術者」の募集要綱については、認定団体の（一社）日本冷凍空調設備工業連合会（略称：日設連）のホームページ（<http://www.jarac.or.jp/>）にて、ご確認下さい。

1. 申込み要領

(1) 提出書類

1) 受講願書(様式2)

- ① 顔写真1葉(縦3cm×横2.4cm、カラー)を貼付
(写真の裏面には必ず氏名をご記入下さい)
- ② 裏面に、受講料(22,680円(税込み))の振込みの控え(写)を貼付
(資格有効のRRC冷媒回収技術者の場合、受講料17,280円(税込み))

2) 受講資格を証明する資格者証等の写し(A4版に縮小して下さい)

※「無資格者」で受講する場合は必要ありません。

3) 業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等の実務経歴書(様式1)

4) 身分を証明する以下のいずれかの書類等

(A4の用紙に、現住所が確認できる部分も合わせてコピーして下さい)

- ① 住民票
- ② 運転免許証の写し
- ③ 健康保険証の写し
- ④ パスポートの写し

5) 受講票(様式4)

- ① 顔写真2葉(縦3cm×横2.4cm、カラー)を貼付
(写真の裏面には必ず氏名をご記入下さい)
- ※「顔写真」は、合計で3葉必要となります。
(合格後は、技術者証の顔写真となりますので、肩から上で鮮明なものをご用意下さい)

2. 第二種冷媒フロン類取扱技術者証の更新

(1) 有効期限

第二種冷媒フロン類取扱技術者証の有効期限は、5年間です。
更新をしなければ、有効期限後は、技術者証は無効となります。

(2) 更新

有効期限を延長する場合は、更新手続きをする必要があります。

(様式1)

業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等 実務経歴書

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

(第二種冷媒フロン類取扱技術者講習)

受講申請者の業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等の実務経歴について相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

証明者

所在地	〒	—
事業所名		
役職名		
氏名	(印)	
連絡先		

※証明者は、所属企業の代表者または事業所の責任者、部長等の責任のある立場の方

受講申請者

氏名	(印)	生年月日 (西暦)	年 月 日生
勤務先名		証明者との関係	
冷凍空調機器・設備の保守サービス実務経歴年数	年 月	※左記実務経歴について、無資格者は3年以上、有資格者は1年以上ないと受講できません。	
冷凍空調機器の製造・品質管理業務年数	年 月	※左記は受講資格が㊦ウの「高圧ガス製造保安責任者(甲種、乙種、丙種化学又は機械)」で受講する方のみご記入下さい。 ※左記の業務年数は5年以上ないと受講できません。	

実務経歴年数とは、「冷凍空調設備業」を行っている企業でかつ「高圧ガス販売」事業所において、施工、保守・メンテナンス業務の経験年数のこと。

証明者と受講申請者が同一の場合にのみ、この誓約書欄に署名・押印して下さい。

この業務経歴書の記載内容が事実と異なる場合は、登録を取り消されても異存がないことを誓約します。	
氏名	(印)

業務用冷凍空調機器
第二種冷媒フロン類取扱技術者講習
受講願書

第2種
 冷媒フロン類
 取扱技術者

一般社団法人 愛媛県冷凍空調設備工業会 御中

標記講習を受講したいので、関係書類を添えて下記のとおり申し込みます。

申込日: 年 月 日

写真貼付欄
 (カラー写真)
 正面无帽
 3カ月以内撮影
 サイズ3×3コ2.4cm
 1枚貼付
 裏面に氏名記入

撮影年月
 (西暦で記入)
 20 年
 月

受講希望会場	会場名: 第 1035 回 松山会場 [受講日 年 月 日]
--------	--------------------------------

フリガナ 氏名	印	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)
------------	---	--	------	----------------------

フリガナ 現住所1 (都道府県名から記入)	〒 -			
フリガナ 現住所2 (建物名、部屋番号など)				
電話番号など	電話 ()	FAX ()		
	E-mail			

フリガナ 勤務先名				
部署名	役職名			

勤務先住所1	〒 -			
勤務先住所2 (建物名など)				
勤務先 電話番号など	電話 ()	FAX ()		
	E-mail			

受講資格等 [1.~10.に○] (該当する種・級・ 区分・部門にも○) (右記10.以外、 資格者証等の 写しを添付)	1. 冷媒回収推進・技術センター(RRC)登録冷媒回収技術者 [登録番号(6ケタ数字記入) : _____]	9. 知見を有する者(ア~オに○) ア 高圧ガス保安協会認定の冷凍装置検査員(旧) イ 冷凍空調工事保安管理者に係る保安確認講習修了者 ウ 高圧ガス製造保安責任者(甲種・乙種・丙種化学又は機械) エ 高圧ガス製造保安責任者(冷凍機械1種・2種・3種)試験合格者 オ 冷凍空調技士(1種・2種)試験合格者
	2. フロン回収協議会等が実施する技術講習会合格者	
	3. 高圧ガス製造保安責任者(冷凍機械) 1種 ・ 2種 ・ 3種	
	4. 冷凍空気調和機器施工技能士 1級 ・ 2級	
	5. 冷凍空調技士 1種 ・ 2種	
	6. 冷凍空調施設工事保安管理者 A区分 ・ B区分 ・ C区分	
	7. 技術士 機械部門 ・ 衛生工学部門	
	8. 自動車電気装置整備士	
	10. 上記1~9の資格の保有なし(無資格)	

注) 関係書類は、裏面に記載してあります。必ず添付して下さい。

※これより下は事務局処理欄

受講番号

講習会番号

受付

経歴書	経歴確	資格	資格写	振込控	受講票	身分証
	サ 製					

修了考査	合否

※当該願書に記載された事項は、第二種冷媒フロン類取扱技術者講習の受講・受験に関わる通知や合格後の修了者の管理やホームページへの合格者の氏名、会社名の公表、その他更新関係の通知や情報提供等以外には本人の承諾なしでは利用いたしません。

様式2(裏)

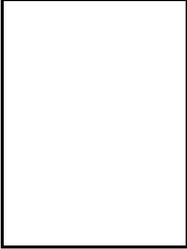
この願書には、下記の書類を添付して下さい。

- 1) 業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等 実務経歴書(様式1)
- 2) 各種資格の資格者証、合格証、修了証、登録証等の写し
(「無資格者」で受講する場合は不要)
- 3) 受講料の振り込みの控え(写し)(下記に貼付)
- 4) 受講票(様式4)
- 5) 身分を証明するもの(運転免許証の写し、健康保険証の写し、住民票、パスポートの写しの
いずれか1つ)
※現住所が確認できるようにコピーして下さい。
- 6) 写真は、裏に氏名を記入のうえ貼付して下さい。(撮影後3ヵ月以内のもの)

振込の控え貼付場所

様式3

(表)

第二種	業務用冷凍空調機器
	冷媒フロン類取扱技術者証
	技術者証番号 第 号
	氏 名 ○ ○ ○ ○
	(生年月日 年 月 日)
	この技術者証は、業務用冷凍空調機器冷媒フロン類取扱技術者制度規程第23条により交付されたものであることを証します。
	取得年月日 年 月 日
	交付年月日 年 月 日
	有効期限 年 月 日
一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構	

(裏)

備考	
<p>○第二種冷媒フロン類取扱技術者は、作業中はこの技術者証を常に携帯して下さい。</p> <p>○住所等に変更があった場合には、必ず当機構までご連絡下さい。ご連絡のない場合、更新など重要な連絡ができなくなる恐れがあります。</p> <p>○この技術者証を拾得された方は、お手数ですが、下記までご連絡下さい。</p>	
一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 TEL 03-5733-5311	

様式4(表)

業務用冷凍空調機器
第二種冷媒フロン類取扱技術者講習
受講票

受講者用

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

受講・受験会場	第 1035 回	松山 会場
受講開始日	2019年 9 月 11 日	

※受講番号	
-------	--

フリガナ	
氏 名	
生年月日	西暦 年 月 日生

写真貼付欄
(カラー写真)
正面無帽
3か月以内撮影
タテ3×ヨコ2.4cm
1枚貼付
裏面に氏名記入

注) 縦3cm×横2.4cmの無帽・正面・無背景でカラーの顔写真を写真の欄に
ノリ付けしてください。(写真は3か月以内に撮影したもの)
また、写真の裏面には、氏名を必ずご記入願います。

撮影年月日
年 月

※欄は記入しないで下さい。

業務用冷凍空調機器
第二種冷媒フロン類取扱技術者講習
受講票

主催者用

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

受講・受験会場	第 1035 回	松山 会場
受講開始日	2019年 9 月 11 日	

※受講番号	
-------	--

フリガナ	
氏 名	
生年月日	西暦 年 月 日生
現住所	〒
電話番号	()
勤務先名	
勤務先住所	〒
電話番号	()

写真貼付欄
(カラー写真)
正面無帽
3か月以内撮影
タテ3×ヨコ2.4cm
1枚貼付
裏面に氏名記入

撮影年月日
年 月

注) 縦3cm×横2.4cmの無帽・正面・無背景でカラーの顔写真を写真の欄に
ノリ付けしてください。(写真は3か月以内に撮影したもの)
また、写真の裏面には、氏名を必ずご記入願います。

様式4(裏)

受講者用

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

受講票記入要領

- 1) 記入は黒か青字で楷書で丁寧に記入して下さい。
 - 2) 数字は算用数字を用い、フリガナはカタカナを用いて下さい。
 - 3) 受講者は※印のある欄を除き、全部記入して下さい。
 - 4) この受講票は、必要事項を記入し、写真を貼付のうえ、受講願書(様式2)と一緒に事務局へ送付して下さい。受講番号を記入してご返送します。
 - 5) 受講・受験票は、当日必ずご持参下さい。当日ご提示されない場合は、受講・受験はできません。
-

駐車場ご利用の場合は臨時駐車場のご利用をお願いします。

臨時駐車場ご案内

